

文部科学省

大学教育充実のための戦略的大学連携支援プログラム 平成22年 1月27日(第10号)
「教員養成コンソーシアム四国」情報

コンソーシアム

徳島文理大学
「教員養成コンソーシアム四国」事務局

「教員養成コンソーシアム四国」の「教育内容改善・充実部会」では、「小学校における外国語活動」の充実を課題の一つとして取り組んでいます。今回は、そのことについて少し触れてみます。

小学校における外国語活動について

平成20年の3月に告示された新しい「小学校学習指導要領」では、平成23年度より小学校でも外国語活動に取り組むことになりました。小学校での外国語活動の指導計画の立案と授業の実施は学級担任の教師又は外国語活動を担当する教師が行うことになります。

したがって、これからは小学校の先生方も外国語の指導ができる力を身につけなければなりません。現職の先生方は、県の教育委員会や文部科学省の行う研修によって指導力の向上を図っています。教員をめざす学生の皆さんは大学での授業の中で計画的に指導力を身につけていく必要があります。新しい指導要領の完全実施に先駆けて現在小学校で行われている外国語活動は主として英語ですが、最小限の英語運用能力と指導の技術の習得は必要になってきます。また、教材への理解や指導計画を作成するための知識も必要になってきます。

各小学校には、平成23年度からの「小学校における外国語活動」実施のために文部科学省から「英語ノート」が配布されており、多くの学校ではそれを活用した取り組みが行われると予想されます。



「教員養成コンソーシアム四国」の「教育内容改善・充実部会」では、「小学校における外国語活動」の充実を課題の一つとして取り上げ、現職の先生方や小学校教員をめざす学生の皆さんへの研修を実施したり、「小学校の外国語活動」について情報を提供したり、指導のためのテキストを作成したりします。



新町小学校の「英語デー」の参観

1月16日(土)に、徳島市の新町小学校で「英語デー」の取り組みが公開されました。校長先生のご好意により、徳島文理大学児童学科の3,4年生の「児童英語活動指導法」を履修している学生の皆さんが指導の先生とともに参観をさせていただきました。

はじめに体育館で今日のゲストティーチャーである外国からの先生方の歓迎式がありました。児童の皆さんが式の進行と歓迎の言葉を英語と日本語で行いました。続いて教室で英語活動の授業がありました。1年生から6年生まで英語を使ってゲストティーチャーとのコミュニケーションを行っていました。最後に体育館で交流集会が行われました。1年生から6年生まで含めたグループに分かれて、英語を使ったゲームをしながらゲストの先生方との交流を深めていました。

参観した学生の皆さんにとっては、小学校での外国語活動の実際に触れることができ、大きな収穫となったのではないかと思います。

徳島文理大学「教員養成コンソーシアム四国」事務局

TEL 088-602-8048

E-mail kyouin-consortium@tks.bunri-u.ac.jp

E-mail consortium@tks.bunri-u.ac.jp